

Chartered April 11, 1998

THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

Address : Keiko kashihara 4-16-23-402 Motoyamanakamati Higashinada Kobe
 HYOGO 658-0016, JAPAN Mail : kashihara-k28@kxb.biglobe.ne.jp Tel: 078-431-3511
 URL : http://www.kobeymca.or.jp/ys/ashiya/



主 題
 国際協会会長 「希望の灯(ともしび)となろう」
 V.S. Bashir "Be the Light of Hope"
 アジア地域会長 「希望の灯(ともしび)となろう」
 Rita Hettiarachchi "Be the Light of Hope"
 西日本区理事 「思いやりを持ってワイズライフを！」
 佐藤典子 "Enjoy Y'life with consideration!"
 六甲部部长 「悠々として急げ」ワイズライフ
 山口政紀 "Festina Lente!"
 芦屋クラブ会長 「凜として・・・」
 柏原佳子 "Onward Valiantly "

会 長 柏原佳子
 直前会長 柏原佳子
 副 会 長 島田 恒 飯田義雄
 書 記 堀江哲次 井上雅司 福原吉孝
 会 計 羽太英樹 堤 清
 監 事 都筑省三 町永昭五
 連絡主事 小川勝之
 六甲部ファンド事業主査 吉岡浩一

12
 Dec. 2008
 第 139 号

今月の聖句

今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれ
 になった。この方こそ主メシアである。

ルカによる福音書2章11節

クリスマス祝会(12月第1例会)プログラム

と き : 2008年12月23日(火・祝) 18:00~21:00
 と ころ : ホテル竹園芦屋 3階
 司 会 : 福原吉孝メン
 受 付 : 飯田メネット・井上メネット・島田メネット
 開会点鐘 柏原佳子会長
 クラブソング斉唱 一同
 第1部 クリスマスメッセージ
 賛美歌 「もろびとこぞりて」 一同
 奨励 「あなたがたのための救い主」 西田三郎牧師
 賛美歌 「あれ野のはてに」 一同
 第2部 音楽・晩餐・歓談
 音楽演奏 Swing Duo
 食前感謝
 乾杯
 ゲスト紹介・クラブ紹介・アピール 福原吉孝メン
 ニコニコアワー
 第3部 パラダイスアワー
 ゲーム 大野勉メン(神戸ポート)
 小川勝之連絡主事
 ダンスタイム 演奏: Swing Duo
 ニコニコファンドYMCAへ贈呈 柏原会長
 YMCAの歌 一同
 閉会点鐘 飯田義雄副会長
 「きよしこの夜」 手をつないで 一同

いとしの竹園フルコース

神戸 YMCA 総主事 水野雄二



11月3日に行なわれた神戸 YMCA チャリ
 ティーランで、大野勉実行委員長と共に走っ
 たグループランは、びっくり仰天の結果でした。
 宣言時間 18 分丁度、実走は 18 分 04
 秒！ なんと4秒差で第3位でありました。

実行委員長と総主事が走って、仮に入賞してもまさか賞はも
 らわれへんやろう？ しかし、私にとってスポーツで賞をもらうのは
 人生初めて最後、恥を忍んでもらいましょうか、ということで、
 喜んで表彰台に乗りました。すると、なんと賞品は「竹園商品
 券」！ きっと芦屋ワイズメンズクラブの皆さんが苦勞してゲット
 されたのだろうな、と思いながら、ありがたく頂戴しました。

過日、妻と娘夫婦を連れて、竹園3F の「きく」へ。憧れのフル
 コースを満喫させていただきました。なかなか落ち着いたお店の
 雰囲気の中、見た目の美しさと上品な味を堪能させていただ
 きました。なるほど、チャリティーランはボランティアが運営し、チャ
 リティで走るものだけど、思いがけないご褒美をもらえればこんな
 にうれしいものか、と実感しました。私たちはいつも目に見えない
 神様からのご褒美をもらって喜んでボランティアをするものですが、
 たまにはこのような「竹園フルコース」のご褒美も最高にうれしい
 ものでした。竹園さんにはステキなプレゼントを提供くださり感謝
 申し上げますと共に、芦屋クラブの皆さん、ありがとうございま
 した。来年もお願いしますね。

11 月 例 会 出 席 表	在籍会員数	20名	第1例会総出席数	25名
	第1例会出席会員	14名	メネット	名
	メイクアップ	2名	コメント・マゴメット	名
	出席率	80%	ビジター・ゲスト	11名
	ニコニコ	8,075円	累計	66,649円
	B F切手	吉岡		350 gm.

11月第1例会報告

日時：2008年11月19日(水)19:00～21:00

場所：ホテル竹園芦屋

司会：島田 恒 (敬称略)

出席者：飯田、井上(雅)、上野、小川、柏原、加輪上、桑野、島田、都筑、堤、羽太、堀江、町永、渡辺(14メン)

ビジター：鈴木誠也(神戸ポート・次期西日本区理事)
廣瀬一雄(西宮・六甲部書記)小野勅紘(西宮)

ゲスト：住本敏郎(ゲストスピーカー)渡辺拓也、韓仙美、渋谷尚子、三宅麻紀、村田喬之、川上民男、三浦淑子(7名 = 渡辺倫子ご主人 & 友人)



柏原会長と歓談する住本敏郎氏

今月はみんなが知りた
い「裁判員制度」につ
いてのスピーカー、渡邊
ウイメン紹介による住
本敏郎氏の入場が拍
手で迎えられて開会と
なった。点鐘、ワイズソ
ング、聖書朗読、食前
感謝、食事歓談と、い

つもの流れで進められた。その間、会長によるビジター紹介、多くの方をお招きいただいた渡邊ウイメンによるゲスト紹介が行なわれ、一段の拍手歓迎が湧き上がった。

スピーカーの住本氏は、兵庫県警に長年お勤めになったベテランの警察幹部。想像と異なって、優しい雰囲気と語り口で、今関心を集めているテーマを懇切に解説くださった。凶悪事件が芦屋駅で発生したとの仮説で、事件の内容と犯人逮捕、検察へ送られるまでの経緯、そして裁判が行なわれる日程や進行など、あらかじめ準備くださったレジメに基づいて臨場感あるわかりやすい説明がされた。12月になると、裁判員に指名された人々に通知が届く。誰もが、「私に届くかもわからない。そのときにはどうしよう」という不安と関心を抱いていることから、質問が住本氏に集中した。選抜の仕方、対応、処遇など、現実的で具体的な質問が出され、丁寧に答えていただいた。「70歳以上は原則任命されない」というお答えに、ガッカリした方(少数派)、助かったと思われた方(多数派)がおられたようで一瞬のどよめきを呼んだ。

まだまだ質問を残しながらも、報告へと移り、第2例会議事録

承認、井上メンによる
チャリティラン全般報告、
上野メンによる大阪ク
ラブ記念例会出席報
告が続いた。その間、
次期会長に飯田メン
が推薦され、満場の拍
手をもって承認された。

YMCA からの小川連
絡主事による報告、誕

生祝い、ニコニコ報告と恒例のプログラムが進み、会長の閉会
点鐘をもって楽しく例会を終了した。



柏原会長から町永メンに手渡された
メンバー全員の寄せ書きの色紙

島田 恒

11月第2例会議事録(抄)

日時：11月26日(水) 19:00～21:00

場所：芦屋市民センター204号室

出席者：飯田、井上(雅)、上野、小川、柏原、桑野、堤、
羽太、堀江、吉岡、渡辺 (11メン)

議事・報告事項

ロースターへの個人情報掲載に関し、その是非をクラブ内で
検討。09年6月西日本区(熊本)大会代議員会の席で
議案として提出予定

YMCAユースファンドへの寄附

日本YMCA同盟の「地球市民育成プロジェクト」(=ボラン
ティア100名を募集)に関し、一人のボランティアに必要な
資金20万円のうち半額の10万円のファンド募金活動への
対応を改めて協議する。

芦屋みどり福祉作業所へのCS基金申請

芦屋みどり福祉作業所の増築費用100万円に対して、CS
支援金申請を提出する。

会計報告 = 10月末基本会計・ファンド会計残高報告

YMCA 神戸市民クリスマス会への寄附

12月19日(金)開催の神戸市民クリスマス会へは、従来
通り5,000円の協賛を行う。

1月第1例会ゲストスピーカー

森田恵三ワイズ(京都WEST) 予定

井上雅司(書記)

横浜からのメッセージ

60年近く住み慣れた芦屋から78歳にして横浜への転居。
「よく思いきったね」と旧知の人たちから言われ、改めてこの決
断に、自分自身、驚いています。ともあれ、横浜在住の2人の
孝行? 息子たちのお陰でなんとか横浜市民になれたよう
です。

連日、転入にかかわる様々な雑事に追われながらも、芦屋ワ
イズを思わない日はありません。私たち、決して期待されるワ
イズメン・メネットではありませんでしたが、10年のうち直近の数
年は「自分なりに」頑張ったのではないかとと思っています。まだブ
リテンに投稿できるような余裕はありませんが、最後に参加した
11月の第一例会で桑野編集長から依頼され、なにかは書け
るだろうと安易にお引き受けしてしまいました。

今、まだ開けないで積み上げられた「0123」のダンボールの山
に囲まれて雑然とした3LDKのマンションの一角に、芦屋川の
桜が美しく描かれた色紙が、皆様の温かいメッセージとともにひ
ときわ輝いています。特別例会での、過分な皆様のお言葉は
何時までも忘れないでしょう。家内ともども感謝、感謝です。

すっかりセンチメンタルな文章になりましたが、来年6月までは
まだ芦屋クラブのメンバーなのです。遠路ゆえ毎月の例会への
出席はままならないでしょうから、柏原会長の熱望する出席
率100%の達成を阻害することになり申し訳ないのですが、
まだ何回かは予定される西下の日程をなるべく例会の日
に合わせるとか、来春の好季節には、DBC鎌倉クラブを訪問して
メイクアップできればと思っています。

残念ながら今年は参加できませんが、恒例のクリスマス祝会
が盛会でありますよう、衷心、祈っています。 町永昭五

祝・大阪クラブ80周年

11月8日、親クラブ大阪クラブの80周年記念例会に参加しました。会場のスイスホテル南海に到着すると、脇本会長と清水実行委員長が出迎えてくださり、受付で80周年記念誌をいただきました。ここ10年の物故者が掲載されており、芦屋クラブチャーターにお力添えをいただいた岩越重雄さん、三井満寿雄さんの名前があり改めて感謝の気持ちを持ちました。会場は250人の参加者で埋め尽くされ、わが芦屋クラブは、柏原会長をはじめ、田舎、町永、桑野、吉岡、堀江、上野の7名でした。

式典は礼拝、祝辞、パワーポイントでの80年の歩みが披露され、続いての記念演奏のエンキさんの超絶技中国琵琶にびっくり！クラシックからポピュラーまで7オクターブの音域を使い分け、琴の解説も含め楽しいひと時でした。

記念講演は、上遠恵子氏のアメリカの環境を守った「レイチェル・カーソン」のお話で、心に残るメッセージを受け取れたように思いました。

乾杯の奈良信さんは86歳、日本ワイズの父奈良傳主事の長男で大阪クラブチャーターのことは子供の時の記憶にあると話されました。日本のワイズ創設からのルーツ継承者が存命していることを、肌で感じて感動しました。



奈良信ワイズと記念撮影



壇上で芦屋クラブを掲げる柏原会長

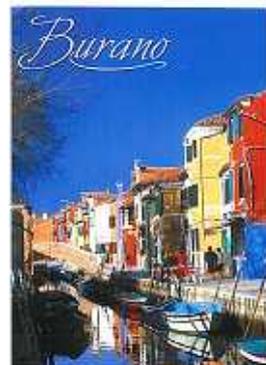
そして大阪クラブがエクステンションした23クラブの代表者がクラブ名を掲げて壇上に上がりました。最後に名前を呼ばれたわが柏原会長を見上げて、長年月にわたりワイズダム発展に貢献された親クラブ

は流石だと感じ入りました。同行の町永昭五ワイズは、11月末には芦屋を去り横浜に転居されますが、この会に参加され想いを新たにされておられるようでした。例により多くの顔見知りのワイズとの交流があり、楽しいひと時があったという間に終わりました。本稿は、大阪クラブにかかわりのあるチャーターメンバーの一人として書かせていただきました。上野恭男

イタリアスケッチ旅行

佐野儀雄先生率いるスケッチ旅行に参加するのは四回目。今回はベニス皮切りにトスカーナ各地を廻りウンブリア州を経てローマに至る二週間のコースです。ベニスでの観光初日からハプニングでした！10月4日は土曜日ということもあってサンマルコ広場等ベニス本島は何処へ行っても黒山の観光客です。カドーロ見学のみ全員で行い、大半の有志は先生についてブラノ島(ガラス工芸で有名なムラノ島に非ず)に行ってみる事になりました。ブラノ島は漁師の島で漁に出た男が愛妻の待つ自

分の家を遠く海から見分ける為に各自色とりどりに家に自分の色を塗装している風景が面白い、との先生の説明です。サンマルコ広場から水上バス(バボレット)に乗り込む際50人程度の定員を大幅に超えて続々と乗船していると、我々スケッチグループがあと5人程残っているのに係員に”これまで”と打ち切られてしまいました。すると！”定員オーバーが原因で沈没”などという新聞の見出しが頭をよぎって逡巡している私の横をすり抜け、係員の制止を振り切って我がグループの女性三人が乗り込んでしまい、結局中学以来の友人と私の二人が取り残され船は出てしまいました。いざ、という時に見せる女性の爆発力の凄まじさに脱帽です。



先生達と同じ番号の水上バスは30分も待たねば次の便が無い、というのに違う番号のが5分程で来て、これも乗り替えればブラノ島へ行く、と云うではありませんか。二人は喜んで乗り継いでブラノ島に到着し、先に着いている筈の先生他多数のメンバーを探し求めて狭いとはいえ島を端から端まで必死で歩きましたが誰にも会えません。我々の結論は、来てはみたが余り絵になりそうな処が無いので本島へ引き返されたのだろうと。やっと遅い昼食をとってスケッチもすることなく本島に戻ったのです。一方先生方一行の水上バスもブラノ島直行ではなく本島で乗り換えを要したそうです。そこで次の便で来る筈の我々をカフェで昼食を取りながら長い間待って頂いた為次のスケジュールの時間の関係でブラノ島行きを断念せざるを得ぬ事になって仕舞った由。結局一行の内実際ブラノ島に行ったのは二人だけという何とも申し訳ない仕儀となってしまいました。

皆さんに面白いブラノ島風景を見せてあげようとして果たせなかった先生の無念さを想い特別なお仕置きが無かっただけに、却って辛く少しの間でしたが小さくなっていました。海外でも携帯電話は必携品と改めて感じました。一応今回も絵の課題として



熱心にスケッチをする筆者

三点掲げて旅に臨みました。1)3号スケッチブック1冊20枚描き切る。2)その為早や描きに挑戦。3)出来る限り人物、車を入れる。です。中味はともかく20枚やり遂げ、一部今

まで描いたことのない田園風景もやってみました。今回の旅は”健脚向けトレッキングツアー”みたいとボヤキが出る程どこも街の中心部への大型バス乗り入れが全面禁止されているとかで、遠くでバスを降ろされて街まで歩き更に街なかの観光も全部徒歩です。一年分を二週間で歩いた感がありました。イタリアはこの時期旬のポルチーニ茸が美味しくトスカーナの赤、ウンブリアの白とワインで毎日宴会で、例年帰国すると3Kgは確実に体重が増えているのに、今年に限ってほんの0.6Kgしか太っていない！歩きの効用を再確認させられた旅でした。

吉岡浩一

11月・12月の行事&トピックス

チャリティーワイン

11月14日(金)恒例のYMCA主催のチャリティーワイン会が開催されました。今年は国産のワインも出され、ソムリエのお話を聞きながら美味しい食事とワインを楽しみました。芦屋クラブから柏原会長、上野メン、吉岡メン、桑野ウイメンの4名が参加しました。

11月15 - 16日に熊本にて開催された西日本区第2回役員会に、鈴木次期理事とそのキャビネット(上野書記、杉本会計、柏原事務局長、小野事務局長)が参加しました。鈴木次期理事の西日本区運営を六甲部挙げて応援しましょう。

神戸クラブクリスマス会

山根牧師の送別会(退任され三重県に移られる)を兼ねたクリスマス例会が12月4日、竹友クラブで開催され、柏原会長、上野、加輪上、桑野、島田、都筑の6名が参加、皆で色紙にサインをして牧師に贈りました。

12月6日、神戸栄光教会で「ヒロシマ被ばくピアノとみんなのコンサート」が開催され、西宮クラブ山本メンのお誘いで柏原会長、上野、桑野、吉岡の4名が参加しました。カノトリオの演奏はとても素敵でした。

理事通信(抜粋)

西日本区理事 佐藤典子

(前略)私たちの今年度の活動、ワイズディヤチャリティアンなども皆さまの意欲的な取組で行われましたことに心から感謝申し上げます。また、大阪クラブ 80 周年、京都キャピタルクラブ 25 周年、京都めいぶるクラブ 25 周年と盛大に多くの皆さまとお祝いできました。各々のクラブの実行委員の皆さまのご奉仕にも感謝いたします。(中略)12月 は EMC-M 強調月間です。10 月末、31 名の会員増となっておりますが、今期私の実増目標の 130 名にはまだまだ程遠いようです。今一度、クラブで会員増強会について話合ってください。(後略)

国際役員選挙について(クラブ会長に投票権があります)次年度の次期国際会長に藤井寛敏ワイズ(東日本区 東京江東クラブ)、またアジアからの国際議員に高田一彦ワイズ(東日本区 横浜クラブ)が立候補されています。

次期の次期国際会長は、横浜国際大会開催年度の国際会長となります。

第2回区役員会が開催されました。下記報告します。

次期における次期理事候補者として

仁科保雄ワイズ(京都キャピタルクラブ)の推薦が報告され、その手続きを承認。

ロールバックマリアへの対応は、西日本区の目標を国際の5%(1,000セット)とし、\$7.5の1,000セット分\$7,500が目標。

「ワイズ読本(とくほん)」を研修に活かしていくことを確認。

次年度のBF代表については、次期会長主査研修会で情報を開示。

国際への献金(BF、EF、TOF等)は、その目標を¥110/\$に

て算出。(円高を活かし、BF ジャックレイノルズ賞や TOF ゴールド賞を目指しましょう。)

周年記念例会

神戸学園都市クラブ 15 周年記念例会

2009年2月14日(土) シーサイド舞子ホテル

YMCAニュース

連絡主事 小川勝之

今後の予定

宝塚チャリティー市民クリスマス「キャロルを歌う夕べ」

宝塚 YMCA/宝塚ワイズメンズクラブが主催される宝塚の市民クリスマスが下記のように開催されます。1部は朗読と音楽でつづるクリスマス物語、2部はみんなでキャロルを歌おうとなっています。お出かけください。

日 時: 12月12日(金)午後7:00開演

場 所: 宝塚ベガ・ホール(阪急清荒神駅すぐ)

第50回神戸市民クリスマス

今年の市民クリスマスも「キャロリングナイト」として、2つのコースに分かれてのキャロリングで始まり、子どもプログラム、ほっとタイムをはさんで、祈りと祝福のときが持たれます。ご参加ください。

日 時: 12月19日(金)午後7:30~8:30(キャロリングは17時20分出發)

場 所: カトリック神戸中央教会(中央区中山手通り)

新年職員礼拝

新しい年を迎え、職員は礼拝をもって一年をスタートします。「Staff of The Year 2008」の表彰も行ないますので、ご一緒ください。

日 時: 1月5日(月)午前9:00~10:00

場 所: 神戸 YMCA チャペル

新春わいわいフォーラム

ワイズメンズクラブと共催で、新春の懇談の時を持ちます。ご出席ください。

日 時: 1月17日(土)午後1:00~6:00

場 所: 神戸 YMCA チャペル他

テーマ: 「生きる力」ってどんな力?

~「楽しくなければ生きていけない!!」、でも「生きる厳しさもあるよねー!!」~子どもたちの成長に欠かせない「生きる力」を育むことが重要だと言われています。しかし、「生きる力」以前に、「生きる喜び」を感じられない子ども、若者、そして大人がいます。この様な社会の中で、私たちはどのように生きていかなければいけないのでしょうか。

編集後記: 今年もあとわずか、神戸のルミナリエも透明の中に映え、歳末の助け合い募金も始まっています。10月に顕在化した世界同時不況はあちこちで経済的、社会的な歪みを生じています。お互いに思いやりの心で助け合いましょう。4月に10周年記念例会には、多くの方に祝福されました。今月はクリスマス祝会、私たちの幸せに感謝し、世界の人々の平和を祈りたいと思います。年末かけてワイズや会社・家族の忘年会・クリスマス会と忙しい日々がつづきます。お身体に気をつけてお過ごしください。 桑野友子